

民間委託方針は撤回を！

コロナでの一斉休校の際も、交野市の放課後児童会は、朝からの保育を行うなど、児童の安全な居場所を守るため、大奮闘してきました。昨年11月に市が実施した保護者アンケートの自由意見でも、「児童会への感謝」が最も多数でした。

日本共産党は、コロナ禍で公共の役割の重要さが見直されているいま、市直営の放課後児童会を守り、民間委託方針の撤回を求めています。

交野市の保護者アンケートで多かった自由意見

(自由記述欄の256件の分類)

- 1位…児童会への感謝 97人
 - 2位…新型コロナの対応 24人
 - 3位…改善意見・要望 22人
 - 4位…時間延長について 21人
- (昨年11月、交野市が実施)

ゆうゆうバス廃止後の外出支援策、4月から一部見直しへ！



多くの反対の声があるにもかかわらず、昨年5月に「ゆうゆうバス」が廃止され、新たな外出支援策がスタートしたものの、利用者から見直しを求める意見が相次ぎ、日本共産党は繰り返し改善を求めてきました。

今回、その内容の一部が見直されることとなりました。市は引き続き段階的検証と見直しを行っていくために市民や団体の意見聴取に努めるとしていますので、ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

見直し内容	現行	見直し後
① タクシーを活用した外出支援事業 ・身体障がい者の障がい種別の撤廃 ・定額チケット制への変更	身体障がい者手帳1級・2級の内、種別が下肢・体幹・運動機能・視覚・呼吸器・肝臓・免疫の該当者が対象 680円(初乗り)×24枚 =16,320円	すべての身体障がい者手帳1・2級の方 500円(定額)×33枚 =16,500円
② ICカードの支援対象者の追加	同行援護、行動援護の支給対象者の支援者	移動支援事業(ガイドヘルパー)を追加
③ 交通不便地区移動支援事業(巡回バス)の住所要件の撤廃	寺地区、神宮寺地区に住民票がある方	寺地区、神宮寺地区の住所要件を撤廃

※「日本共産党交野市議員団」のホームページにも資料を掲載していますのでご参照ください。

【周知方法】

- ・4月号広報に掲載
- ・詳細版のチラシを、4月に全戸配布

【その他】・令和3年1月から3月までの間、各月1回は休日受付窓口を開設。

- ・申請書様式の見直し(5事業統一の書式を、事業ごとの様式に見直す)。